令和8年度野生動物講演会

滋賀県のニホンザル被害対策の現場から

ーこれまでの取り組みと今後の展開ー

講演内容

平成 12 年から約 30 年余り、県職員として鳥獣対策に携わってきた中で、本県におけるサルを取り巻く様々な状況の変化と、市町や被害を受けて おられる住民の方々と行ってきた対策についてお話します。本講演を通 じて県民お一人ひとりが他人ごとではなく、社会的な問題として捉えて いただくきっかけになればと思います。



講　師

山中（やまなか）　成元（せいげん）

所属 滋賀県農業技術振興センター農業革新支援部
職名 専門幹
その他 鳥獣保護管理調査コーディネーター（環境省）

経　歴

- 昭和 63 年　滋賀県入庁
- 平成9～ 22 年　滋賀県農業試験場湖北分場、栽培研究部研究員
- 平成 18 ～ 22、28 ～ 29、令和8～
  滋賀県農作物被害防止支援チーム県域担当。イノシシ・サル、シカ等の学術調査、防除技術の実証、普及、関係機関や地域住民への支援を実施
- 平成 19 年度　農林水産省生物多様性戦略検討会臨時委員
- 平成 20 年度　農林水産省鳥獣被害対策優良活動表彰委員
- 平成 23 ～ 24 年度　滋賀県長浜市ニホンザル対策ワーキングチーム委員
- 平成 28 ～ 29 年度　滋賀県特定鳥獣管理計画検討会オブザーバー委員
- 令和7年度～　滋賀県ニホンザル特定管理計画オブザーバー委員
  甲賀地域市鳥獣被害対策協議会顧問
- 令和8年度～　滋賀県イノシシ特定管理計画委員

論文等

- 「耕作放棄地に牛を放牧して獣害対策」
  農林水産技術研究ジャーナル (2005)
- 滋賀県における獣害対策の取り組み おー!イノシシ
  ～ team4429 と考えるこれからの鳥獣害対策（共著）
  福井県立大学県民双書第7号（2008）
- 「水稲ヒコバエの生育と野生獣による採食実態およびその生育量減らす営農管理技術」
  滋賀県農業技術振興センター研究報告 (2008)、(2011)
- 「むらに元気を取り戻す獣害対策 ～他人まかせにしない7つの取り組み」
  21 世紀の日本と農業、農村を考えるための行動機関誌第 44 巻（農文協 2009）
- 「放牧ゾーニングによるイノシシの農作物被害防止効果と多面的効果」
  農業および園芸 85 巻（養賢堂 2010）（山中、藤井）
- 「獣害対策の現場から ～試行錯誤しながら地域と寄り添う」
  住民と自治3月号（自治体問題研究所 2026）

令和 8 年

12/20（日）

14:00～　（受付 13:30～）

場　所　コラボしが 21　中会議室1

参加費　無　料　事前申し込み不要

お問い合わせ

主催：公益社団法人 滋賀県獣医師会

TEL：077-526-1966